

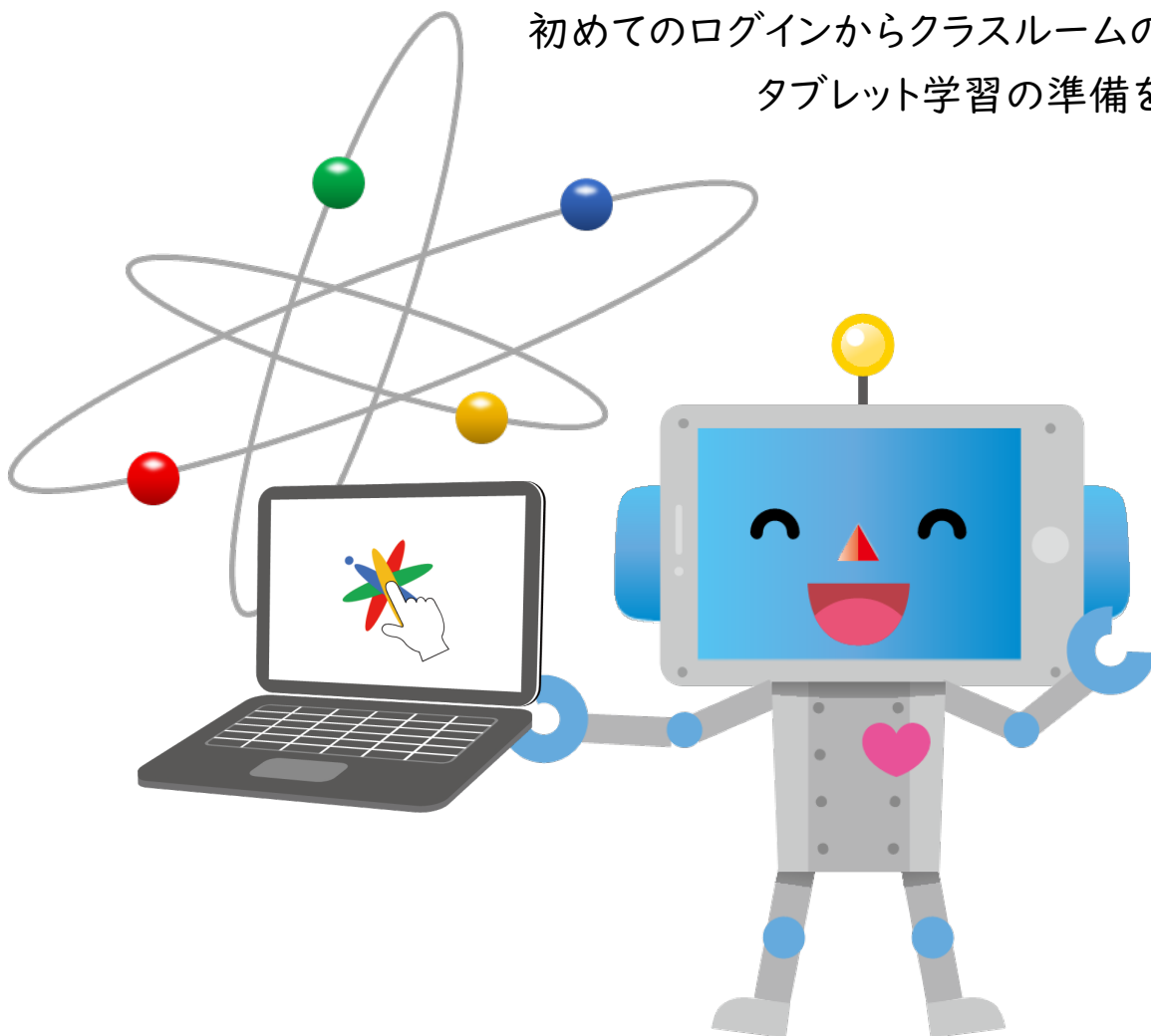
Next GiGa



【指導者設定用】

# Chromebook ファースト・ステップ

GIGA スクールのファースト・ステップブックです  
初めてのログインからクラスルームの作成など  
タブレット学習の準備をしましょう



Mito City  
Educational  
Research  
Center

水戸市教育委員会

水戸市総合教育研究所

資料

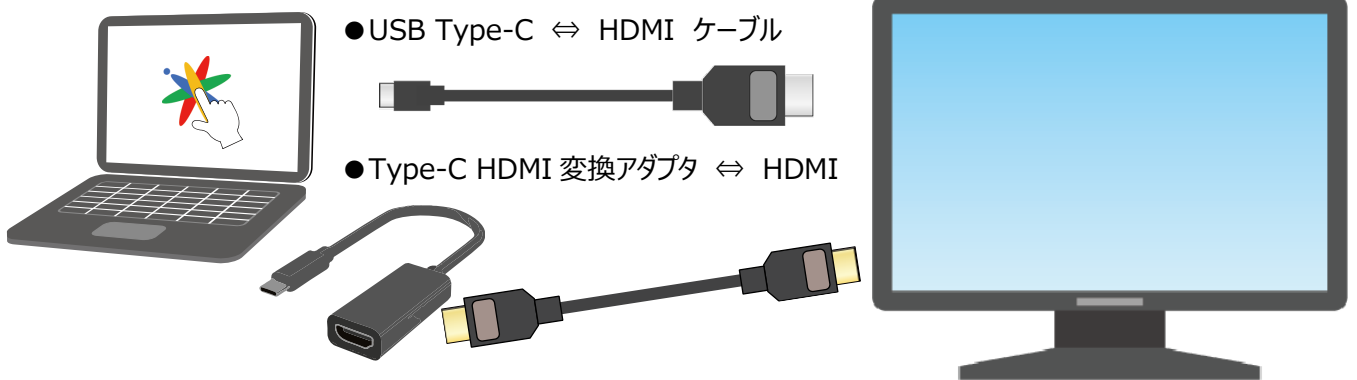
Chromebook を接続する

【準備するもの】

接続方法 A : USB Type-C HDMI ケーブル (または Type-C HDMI 変換アダプタ)

接続方法 B : Chrome Cast (ネットワーク接続必須)

【接続方法 A】



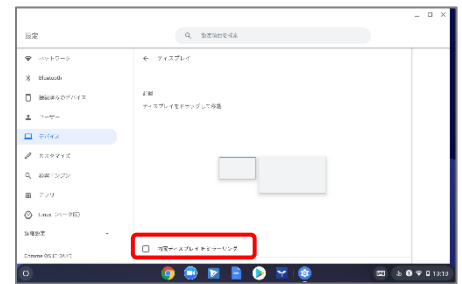
- USB Type-C ⇔ HDMI ケーブル
- Type-C HDMI 変換アダプタ ⇔ HDMI



(1) デスクトップ画面の右下から、ステータストレイを表示し、設定 ⚙️ をタップする。

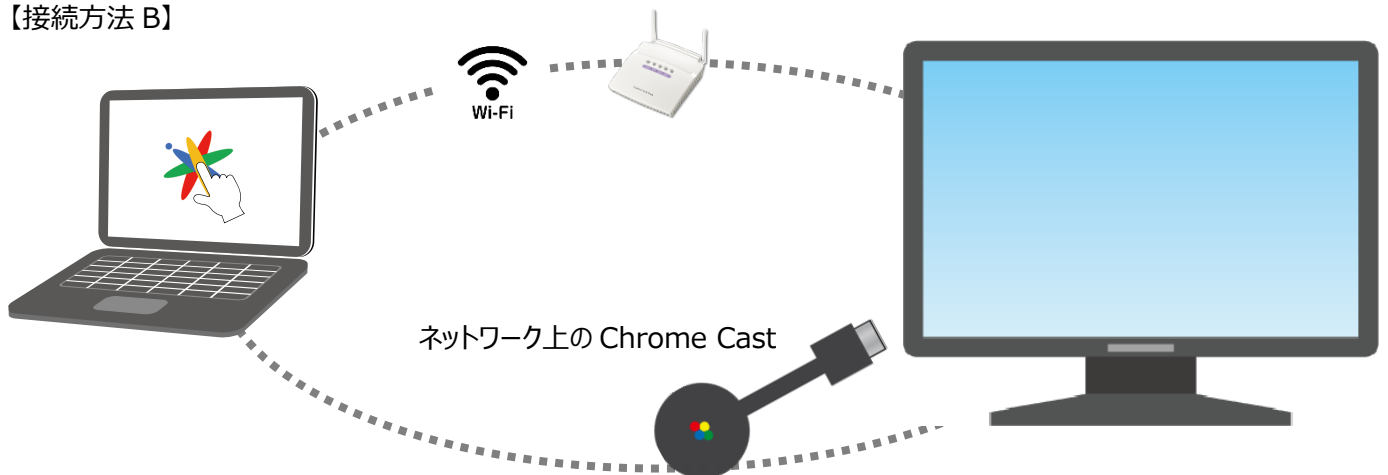


(2) [デバイス] [ディスプレイ] を選択する。

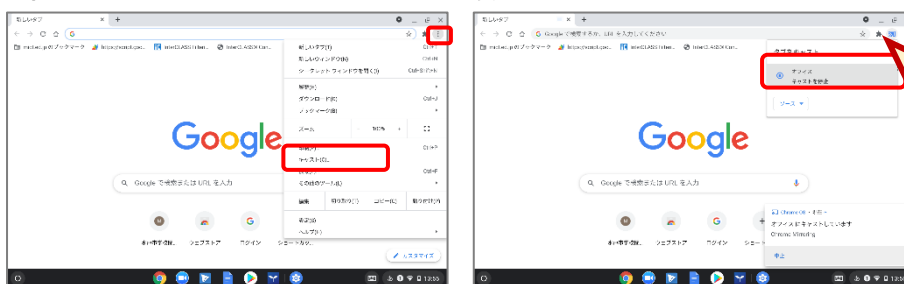


(3) 接続されたディスプレイがマルチ画面で表示されているので、[内蔵ディスプレイをミラーリング] を閉じる。

【接続方法 B】



(1) 同一ネットワークに、クロームキャストが接続されている条件で、ブラウザの …三点リーダから [キャスト] を選択する。



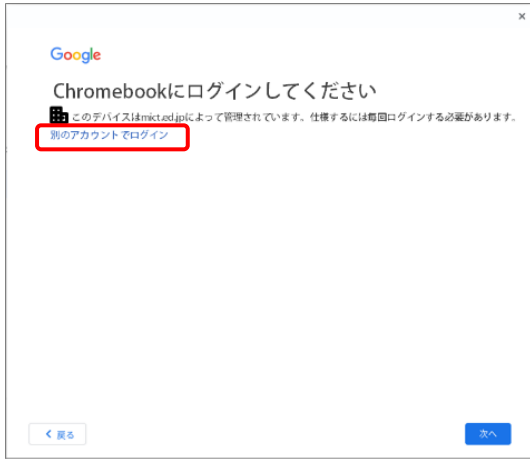
**タブキャストと画面キャスト**  
画面キャスト (ミラーリング) は、動画の再生を妨げる場合があります。動画は、タブキャストで再生しましょう。

資料

先生アカウントで Chrome タブレットへログインする (QR 忘れ等)

【準備するもの】

- (1)Chrome タブレット本体
- (2)アカウントカード



①起動後のログイン要求画面にて、**「別のアカウントでログイン」** を選択。



②メールアドレスの「@」より前の部分を入力し、**「次へ」** を押す。



③パスワードを入力して **「次へ」** を押すとログインが完了する。

QRコードでログインしていた環境が一度削除されるため、少し設定が変更になる場合がある。  
再度、QRコードでログインする場合も同様の操作が必要となる。

**【QRコード forgot case or direct input login switch case movement】**



④古いパスワード入力を求められる画面で、**「パスワードを忘れた場合」** を選択する。



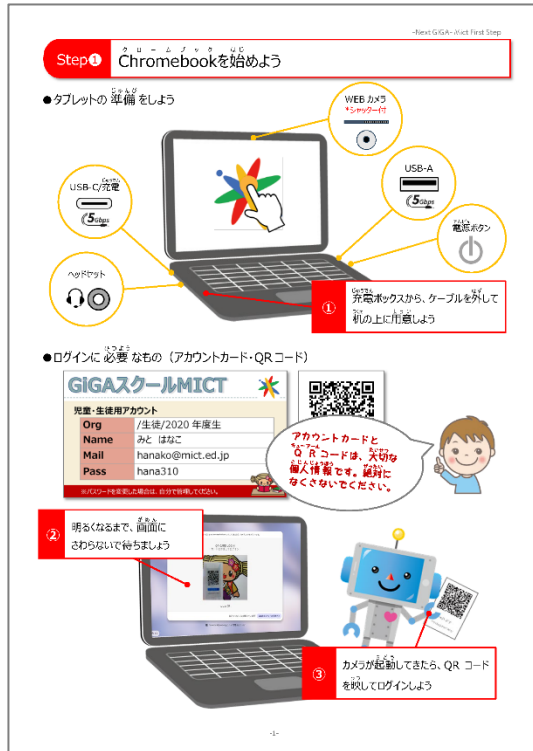
⑤警告の画面が表示されるが、**「このまま実行」** を選択し進む。

# Step 1

## Chromebook 起動と終了

### 【準備するもの】

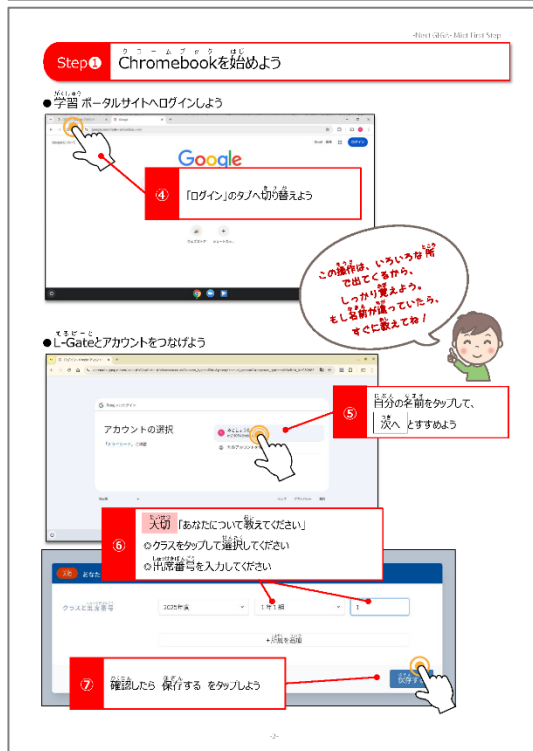
- (1) Chrome タブレット本体
- (2) 児童・生徒のアカウントカードと QR コード
- (3) ファースト・ステップ 冊子



### 【始める前に】

「タブレット君からのお願い」について説明する。アカウントカードの紛失に気を付けることと、閉じる動作に「**ボタン**」と擬音をつけて指導すると、タブレットのヒンジ故障につながるため気を付ける。

- ① 充電のための Type-C USB は、携帯に用いられる充電コードでも可能。バッテリー残量は 30% を下回らないように気を付ける。
- ② Chromebook を開くと自動的に画面が明るくなるので、電源ボタンを押す必要はないが、待っていても電源が入らない場合は、電源ボタンを押す。（約数秒で起動）
- ③ ログイン用カメラが起動しても映らない場合は、カメラ上部のシャッター部を確認する。エラーの場合は、電源ボタンから再度起動する。  
カメラが停止して QR コードを読み込む動作に入るまで一定時間かざす。



- ④ ログイン後は、Google 初期画面が表示される。左タブに L-Gate のログインタブが表示されるので、切り替える。
- ⑤ L-Gate へのアカウントの連携を求められるので、氏名を選択し「次へ」をタップすることで、L-Gate の最初の画面が表示される。
- ⑥ 年度の初めに、**毎年必ず新しい「学年、組、出席番号」を選択することと、支援クラスについても所属を追加しておく。**  
また、先生アカウントの管理画面から、クラス全員の所属と出席番号を確認すること。
- ⑦ 保存をタップして L-Gate 初期画面を表示させる。

※電源をボタンで切るように指導すると、消し忘れ防止になる。

※保管庫は、輪番充電となるため、電源を切っておくことでバッテリーを使わずに効率よく充電が可能。

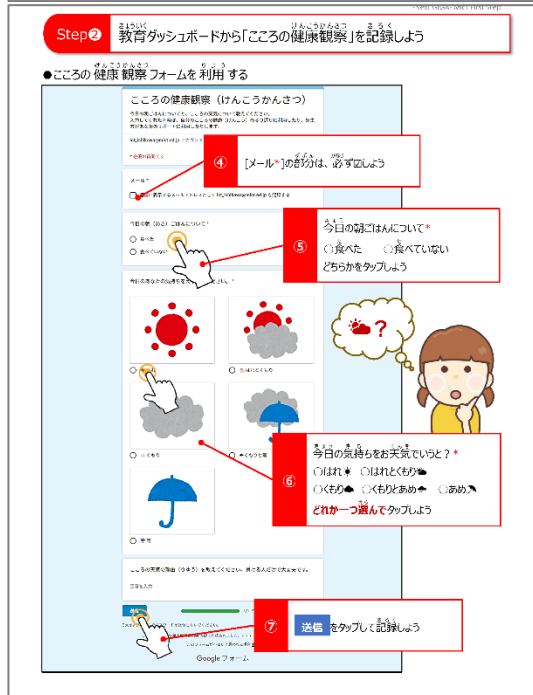
※アップデートが正常に終了しない場合があるので、画面を閉じたまま放置しないことを伝える。

## Step 2 「こころの健康観察」を入力しよう

### 【準備するもの】

- (1)先生のアカウントで、教育ダッシュボードに入り、「健康観察と授業ふりかえり」を表示する。
- (2)Google クラクルームへの紐づけ\*

\*クラクルームログを取得する場合の設定



①L-Gateの「教材・アプリ」から、「水戸市版 教育ダッシュボード」を起動する。

※水戸市版教育ダッシュボードは、GIGA アカウントの紐づけが必須です。アカウント申請直後や、転入などで所属の変更があった場合には、クラス一覧等で、該当児童のアカウントを確認してからご利用ください。

②「こころの健康観察」は Google フォームをベースに作成されているため、他人のアカウントでログインした状態では、反映されません。必ず「メール\*」欄を確認してください。

### 【Google クラクルームログへの紐づけ】

水戸版ダッシュボードの項目を利用するには、先生が作成したクラクルームへの紐づけが必要です。

先生ダッシュボード画面の下部説明スライドを確認ください。

### ● 初期設定

対象のクラスを設定する

1. (新規作成する場合) + > クラスを作成 からクラスを作成 (既存クラスの場合)該当クラスの歯車アイコン > クラスの詳細を表示
2. クラスの設定項目を下記の通りに設定 (括弧付きは任意設定)

クラスの詳細	
クラス名	★ + ◯年◯組 (+教科名)
セクション	(◯年◯組)
科目	教科名
作成日時	
更新日時	
状態	
詳細	

3. 作成または保存 をクリックして完了

クラスに「成績のカテゴリ」を設定する

1. 先程作成した Classroom を選択する
2. 右上タブにある をクリックして、採点 までスクロール
3. 総合成績を計算する > 総合成績なし のまま
4. 成績のカテゴリを追加 をクリックし、三観点を追加

成績のカテゴリ	デフォルトの点数
知識・技能	100
思考力・判断力・表現力	100
学びに向かう力・人間性	100

5. 保存 をクリックして完了

## Step 3 Google Classroomに参加しよう

### 【準備するもの】

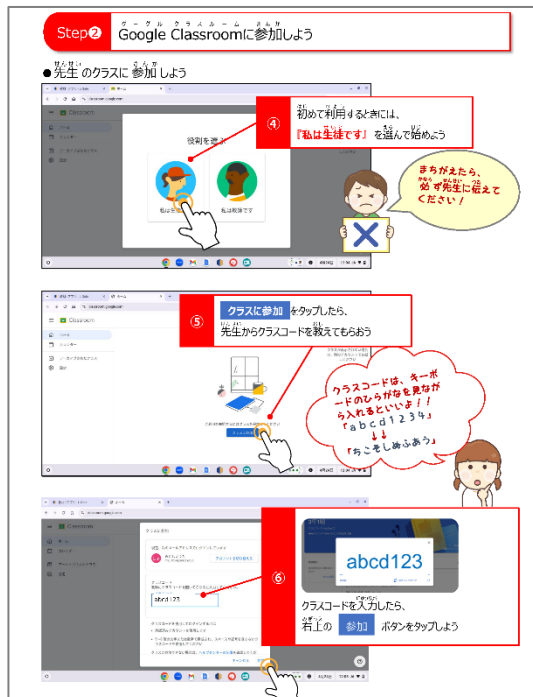
(1)先生のアカウントで、Classroomに入り、右上の「クラスを作成」をタップする。次の画面でクラス名を入力し作成しておく。(例：R7 1ねん1くみ)

(2)作成したクラスルームのクラスコードを、黒板に書く。

**ABCD1234 → ちこそしぬふあう**

コードをキーボードのひらがなにしておくとも1年生でも入力可能。

(3)「ストリーム」に最初の投稿をする。



- ①L-Gateの「教材・アプリ」メニューに切り替える。
- ②～③初めてクラスルームに入る児童・生徒は、氏名の確認が表示される。
- ④初めて利用するときに表示されるので、必ず子供の手を止めて説明すること。(性別を見て押してしまう場合が多い)



### ※重要

私は生徒です。

私は先生です。

ここで、まちがって先生を選ばないよう、十分に注意してください。

※間違っって押した場合は、管理側で解除します。

管理者側で許可しない限り、先生にはなれません。

⑤クラスに参加する前に、コードを黒板に記入しておく。

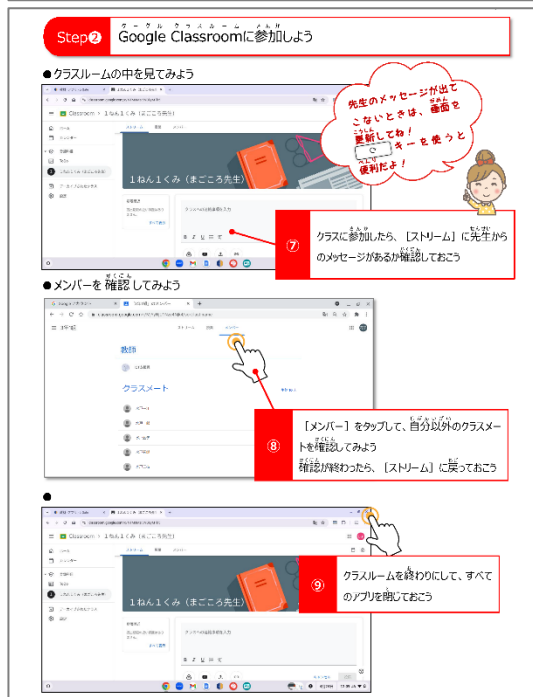
ひらがなに変換して記入すると1年生でも入力できる。

⑥「参加」ボタンの位置がわかりにくいので注意。

⑦ストリームのメッセージが表示されない場合の更新方法を伝えておく。

⑧メンバーを確認したあと、ストリームに戻れば、表示も更新される。

⑨アプリをすべて閉じて初期画面に戻す。



## Step 4 Chrome でインターネットを見てみよう

### 【準備するもの】

#### (1) タッチパネル、タッチパッドのどちらか

※マウスでも可能だが、Chrome の基本操作の練習のため、指でのジェスチャーをお勧め

**Step 3 Chrome でインターネットを見てみよう**

- 画面を確認しよう
  - ① タスクトレイから Chrome マークをタップしよう
  - ② ホームをタップして「Yahoo! キッズ」に切り替えよう
  - ③ ページ内をスワイプして、上下にスクロールしてみよう
- Yahoo キッズを使ってみよう
  - ホームページの検索は、「Google」と「Yahoo! キッズ」が用意されているので、好きなほうを使ってね!

キーボードを使う  
ページの戻る・進むは、  
← →  
でもできるよ!  
ローマ字入力切替は  
[ローマ字] または [JIS] キー  
を押してから!

- ①タスクからクロームアイコンをタップする。
- ②水戸市内（MICT）設定では、ブラウザのホームボタンを Yahoo!キッズにしている。資料の検索や活用、入力に不安のある場合に利用できる。
- ②従来の、←戻るボタンは、キーボード上の ← →でも可能。
- ③スワイプの操作で、画面を切り替え、タッチ操作で、見たいものを探すというように動かす。

※タッチパッドでも同様に動かせます。

画面が切り替わらないなどの際に、画面を連打する、タッチペンで叩く、タッチパッドを連打するなど、無駄な操作につながらないように、注意してください。

**Step 4 Chrome でインターネットを見てみよう**

- ページ中のジェスチャーを使えよう
  - ④ 画像の場所までスワイプしたら、ペットをタップして違うページを表示してみよう
  - ⑤ ピンチ・ピンチアウトの操作で、画面を大きくしたり、小さくしたりしてみよう
  - ⑥ 2本指スワイプの操作で、ページが長ったり、進んだりするのを確かめよう

操作が終わったら、  
× をタップして  
画面を閉じてね

- ④Yahoo キッズ内を十分に閲覧できるようにする。  
特に、図鑑の部分は検索なしで画像が探せるため、利用するとよい。
- ⑤ピンチイン・ピンチアウトは操作よりも、呼び名を覚えてもらう。
- ⑦ 2本指スワイプの画面移動は、長押しスワイプでも可能。

※タブレットモードでの操作とは、別な動作になることがある。

※2本指の動作などは、しっかりマスターしておくとうい。

### 【先生へのお願い】

低学年のうちには、Yahoo キッズ検索を利用することをおすすめします。

## Step4 ミライシードアプリとタブレットモード

### 【準備するもの】

(1)Google アカウントと連携されましたので、ログイン方法が変更になります。一部の固定 ID 以外は、Google からログインしてください。

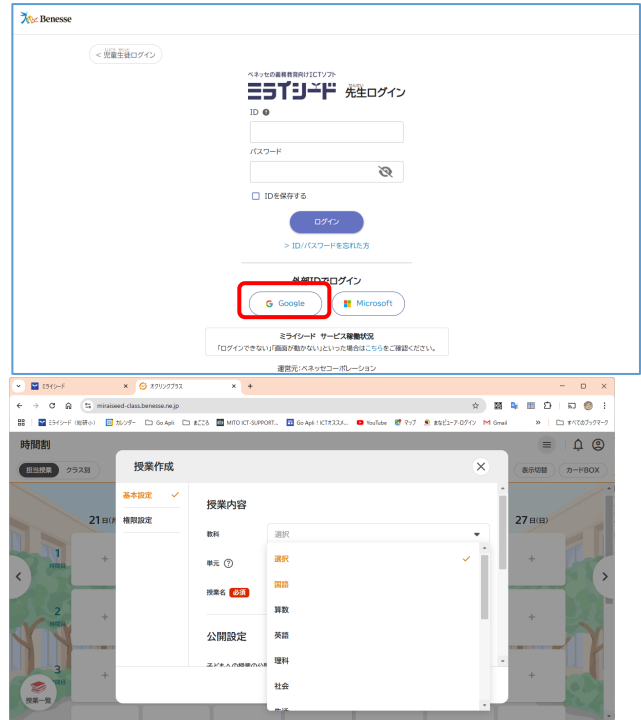
※エラーが出る場合には、[サービス稼働状況]を確認してください。

(2)メニューからオクリンクプラスを選び、担当する学年組、日付と時間割、教科を選択し、授業時間を作成しておく。

※子どもがログインする前に作成する。

(3)タッチペンは、文字入力のみ利用させる。

※ドリルパークのみ利用する場合は作成しなくともよい。



### 【作成したデータの管理に関すること】

Google アカウントと連携されましたが、オクリンクプラスで作成したカードデータ（教材データ）は、学校をまたいで移動しません。作成したカードデータを持ち出すには、[共有コード]を発行し、移動先にて[共有コード]の引き渡しが必要となります。



①L-Gate のミライシード（こども）からログインする。

②ほかの ID でログイン [Google] をタップする。

※新入生、転入時など、学校で初めてログインする場合、エラーなどでログインできない場合には、ICT 支援員まで連絡してください。

③「ドリルパーク」を選び、初期設定を行う。

## Step 4 ミライシードアプリとタブレットモード

**Step 4 ミライシードを使ってみよう**

●初めてのドリルパーク

④ おきてをえらんでタブレット、ペンを待つ手はどちらかな？

●さんすうのオリエンテーションをやってみよう

⑤ 【さんすう】を選んでから、【きょうつうドリル】をタップしよう

⑥ 1 かずと すうじ を始めよう

④初期画面は、「ききてをえらぶ」を選択するが、後からでも修正は可能。

⑤教科の「さんすう」からスタートすると、やりやすい。きょうつうドリルをスタートしよう。

⑥「1 かずとすうじ」のメニューをタップして詳細を開く

**Step 4 ミライシードを使ってみよう**

●ドリルをすすめてポイントを貯めよう

⑦ オリエンテーションの「スタート」をタップしよう

⑧ ここからは、自分で問題をといてみよう

⑧ 答えを、若わからぬんで、【ひたえをみる】をタップしよう  
ポイントゲット!

●スタイラスペンを使ってみよう

⑨ 【こくご】の【かんじドリル】を選ぶと、漢字の練習ができるよ

⑩ タッチペンの注意  
タッチペンは、文字や絵を痛くさないで使おう！  
ボタンのタップや画面操作は、指を使ってね！

⑦最初の項目の、オリエンテーションから、「スタート」をタップして始める。

1 問目は、一緒にスタートするとわかりやすい。

⑧答えは右側のボタンを選択する。

※画面解像度を変更していると、表示が見えない場合がある。

Ctrl+-（マイナス）や、表示の%を利用して見やすいように変更する。または、画面最大化ボタンを使って、全部表示させる。

⑨「こくご」の「かんじドリル」を選ぶと、ペンを使ったドリルが可能。

ペンの使い方に注意が必要。

次に進む場合は、タブを閉じておくことを説明する。

ここで終わりにする場合は、「×」を使ってアプリをすべて閉じる。

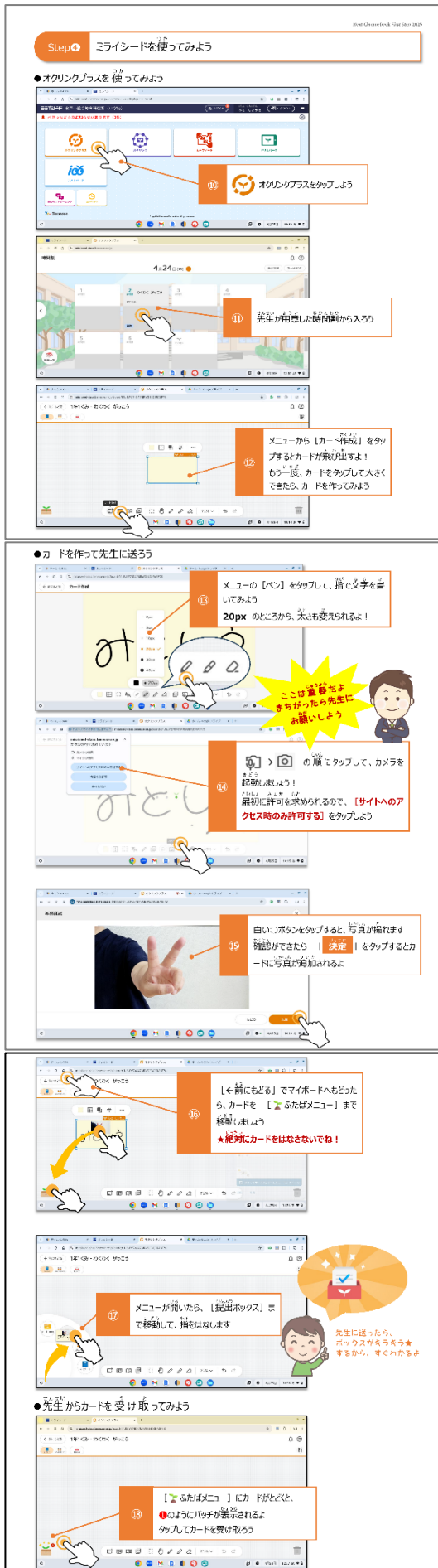
### 【準備するもの】

(1)作成したオクリンクプラスの、テンプレートカードから、テキストボックスがあるカードを使う。  
例：めあてと学習することを書こう（ひらがな）

### あらかじめ用意しておくカード

めあて			
かくしゅうすること			
きょうかしよ	ワーク	ドリル	そのた

## Step4 ミライシードアプリとタブレットモード



⑩オクリングプラスを選択する。

⑪時間割に入る。時間割を作成していなかったり、作成しても公開していなかったりすると、表示されないので注意。

⑫下部のメニューについて簡単に説明する。

はじめは、カードを作成する程度で。

⑬カードをタップしてから、編集に入ること。

※カードをピンチアウトして拡大したまま、ペイントを利用すると、ボード上に直接描いただけになるので、作業に注意が必要。

⑭カード内に撮影した画像を追加する作業。

初めてのカメラ起動では、アプリのアクセス許可が必要となる。

ここで許可できないとエラー表示になる。解除方法は、状態により以下の2つ

(1)一度、オクリングプラスを終了して再起動する

(2)ブラウザの設定から、「プライバシーとセキュリティ」内のカメラ設定を表示させ、アクセス拒否したサイトを、削除する

⑮取り直しは、キャンセル。決定でカードに表示される。

サイズ変更などは、別な使い方の時に説明がよい。

⑯カード編集集中とマイボードへの切り替えて、ふたばメニューへスワイプさせる。

⑰ふたばメニューから手を離さずに提出ボックスまで移動させる部分は、伝わりにくいのでゆっくり。

⑱用意しておいたカードをこどものマイボードへ送る

【みんなに】 【みんな】 【こどものみ】 を選ぶ。

## Step4 ミライシードアプリとタブレットモード

Step4 ミライシードを使ってみよう

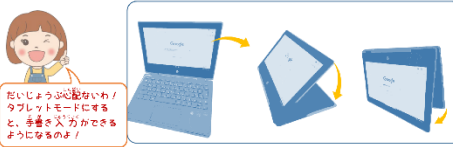
●タブレットモード切替と手書き入力を覚えよう



19 文字を入力するウインドウをタップすると、カーソル「|」が出てきて、文字はここから入力できるよ！

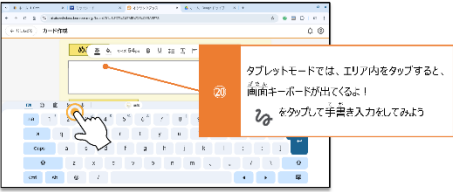
でも、またキーボードは使えないよ

●タブレットモードへの切り替え



だいたいぶらぶらしないわ！タブレットモードにすると、手書き入力ができるようになるのよ！

●タブレットモードでは、エリア内をタップすると、画面キーボードが出てくるよ！



20 タブレットモードでは、エリア内をタップすると、画面キーボードが出てくるよ！  
をタップして手書き入力してみよう

⑱テキストボックス内をタップして、カーソルを表示させることを説明。

配布のコンバーチブル型タブレットは、形を変えることでノートブックのモードから、タブレットモードへ変換できる。

※回転後は、キーボードの機能が OFF となり、ソフトキーボードのみが利用できる。

※立てたままでも利用可能。

⑳手書きモードに切り替える。

Step4 ミライシードを使ってみよう



21 手書きで入力した「ひらがな」「カタカナ」「漢字」は、そのまま文字に変換されるよ！  
正しいに書いてね！



22 こんどは【文 ふたばメニュー】から、【みんな】を選んで【みんなのボード】ここに送る をタップして送ってみよう

提出の方法が、2つあるんだけど、みんなのボードは、みんなで見えるから、皆にいい



23 ほかのお友だちのカードも送られてくるので見てみよう  
見終わったら × で閉じよう

㉑手書きをしたものが、変換されていくことを確認。

間違った文字を削除 するボタンや、消しゴムも使おう。

㉒マイボードに戻ったら、「みんなのボード」へ提出させる。

みんなのボードの左上に、+クイックメニューがあり、カードの並べ準を出席番号または、提出順にしておくと、きれいに並ぶ。

初期設定は、自由配置。

㉓カードをタップして大きくして閲覧するなど、少し使い方をみる。

前に戻るでマイボードに戻る。

※似た画面が多いため、混乱しやすいので、慣れさせる。